臺灣日日新報 昭和七年六月十一日 (土曜日) 第一万一千五百五十六號 (一)

臺灣日日新報

(第二版) (原稿郵送) (但竹南一苗栗間二圓九月九月五年一圓) (昭和7年6月11日印刷納本) 六月十日 夕刊定價一部金拾錢

歸順を裝つた馬占山
新滿洲國に叛逆
チチハルを脫出して
十日、記事掲載禁止を解かる

一日皇軍に反旗を飜し支那第一の勇將の虚名を得た上、敗將となりて尚皇軍の寛大なる愛撫により滿洲國に歸服し、一躍新國家の立役者となり、事破れて江省長の職を併有し、衆人の羨望の中心となつて居た馬占山が突如としてチチハルを脫出して黒河に雲隱れし、滿洲國に反抗の氣勢を擧ぐるに至つて啞然たらしめるものがあつた、彼は四月十七日、黒河に獨立を宣言して以來再び皇軍に對して抵抗を試み、聯盟調査團が入滿した際は逆宣傳を爲すため一會見せんと策動したが途に目的を達しなかつた事は、その都度氏名を祕して報道されたが、十日記事掲載禁止を解かれたので左に馬占山逃走の眞相を記して見やう

見事な芝居を打つ
尤もらしい布告なぞ出して
チチハル脫出の豫備的行動
＝馬占山脫出の眞相＝

【奉天十日發電通】滿洲小作官連時海は、連行員と自稱黒龍江省長馬占山の有能なる部下の派遣に參加すべく、昨夜奉天着、今朝の滿鐵機で新京に向ふ筈なりしが、馬占山の脫出と聞き、急遽チチハルに飛つてオツカナビツクリ君に會つて來たのは二月二十日、實に二十四日には黒龍江省長に返り咲きし、滿洲國建國式に參加し、正式に皇帝溥儀氏に謁見し、軍政部長兼參謀總長に任命せられ、意氣揚々凱旋したのが三月十四日、爾來彼は忠誠を示し、省政に鞅掌するかの如き觀を示して居た。

然し馬脫上りの彼の力量手腕は省長だけでも餘り價値なく、身分知らずの成上者との反感も手傳つて省内食堂には反馬氣分濃んとなりシヨリ君だけで全部引受けた形勢で、黒河からの兵數が起き、完全に彼の制覇を蹴れるに至つた。北滿從來の慣例により、又は將介石より任命せられた者は、其の地に赴任するを以て例とするが、彼は其の儘チチハルに殘留し、黒河には代理を派遣するに過ぎなかつたので、之を以て彼の北行が可なり心を惱ませしめたが、昨夜の如き急報の布告もあつたし、尾行の兵隊も僅少であつたので、彼の脫行に關し馬脫以來の彼の力量手腕は省長だけでも餘り價値なく、身分知らずの成上者との反感も手傳つて省内食堂には反馬氣分濃んとなりシヨリ君だけで全部引受けた形勢で、黒河からの兵數が起き、完全に彼の制覇を蹴れるに至つた。北滿從來の慣例により、又は將介石より任命せられた者は、其の地に赴任するを以て例とするが、彼は其の儘チチハルに殘留し、黒河には代理を派遣するに過ぎなかつたので、之を以て彼の北行が可なり心を惱ませしめたが、昨夜の如き急報の布告もあつたし、尾行の兵隊も僅少であつたので、彼の脫行に關し

他意無きを裝ひつゝ
會見に應ずるか、
會見せずに布告なぞ出して
尤もらしい布告なぞ出して
チチハル脫出の豫備的行動
＝馬占山脫出の眞相＝

【奉天十日發電通】滿洲小作官連時海は、連行員と自稱黒龍江省長馬占山の有能なる部下の派遣に參加すべく、昨夜奉天着、今朝の滿鐵機で新京に向ふ筈なりしが、馬占山の脫出と聞き、急遽チチハルに飛つてオツカナビツクリ君に會つて來たのは二月二十日、實に二十四日には黒龍江省長に返り咲きし、滿洲國建國式に參加し、正式に皇帝溥儀氏に謁見し、軍政部長兼參謀總長に任命せられ、意氣揚々凱旋したのが三月十四日、爾來彼は忠誠を示し、省政に鞅掌するかの如き觀を示して居た。

他意無きを裝ひつゝ
會見に應ずるか、
會見せずに布告なぞ出して

然し馬脫上りの彼の力量手腕は省長だけでも餘り價値なく、身分知らずの成上者との反感も手傳つて省内食堂には反馬氣分濃んとなりシヨリ君だけで全部引受けた形勢で、黒河からの兵數が起き、完全に彼の制覇を蹴れるに至つた。北滿從來の慣例により、又は將介石より任命せられた者は、其の地に赴任するを以て例とするが、彼は其の儘チチハルに殘留し、黒河には代理を派遣するに過ぎなかつたので、之を以て彼の北行が可なり心を惱ませしめたが、昨夜の如き急報の布告もあつたし、尾行の兵隊も僅少であつたので、彼の脫行に關し

大金を密送後
自動車で逃亡
夜陰にまぎれて

出馬就發に先ち、各種、哈爾濱を經由七、八日頃には着任すべき旨の電報に出發したのは日中の緊張に依る自動車行走難を避けるためであると突然の彼の北行動が可なり心を惱ませしめたが、昨夜の如き急報の布告もあつたし、尾行の兵隊も僅少であつたので、彼の脫行に關し

聲明通り
他意無きを裝ひつゝ
他意無きを裝ひつゝ

のもので他意なきものと見はれぬでもなかつたが、四日擬派に歸着した報告を聽取して滿洲國に赴くと省政府に打電して來たので、五重塔中にあつた省政府の要人連も彼の行動に疑惑を抱くに至り、滿鐵社員を見せて來た。市中には逃亡說傳されて大混亂も見せたが、何等

大金を密送後
自動車で逃亡
夜陰にまぎれて

二月二十九日の夜八時頃某大官が大金を市外に搬出するとの情報を憲兵隊が持つて來たので、我○○隊は隊員を出動して嚴重調査したが、之が實を發見し得なかつたので荒木ロタに過ぎぬ程思はれたのを無理はない、彼は其の歸日平安に到着すると共に自動車にて逃亡するとの情報に接し、ハルビン驛の遊物を

某將軍に
聲明通り
他意無きを裝ひつゝ

等多く他意なきを示して居た、四月三日午前二時半彼は張海鵬に送られ、チチハルを出發北上した、出發後彼は隨者を見て我軍方面に警戒を求めて日く

某將軍に
聲明通り
他意無きを裝ひつゝ

等多く他意なきを示して居た、四月三日午前二時半彼は張海鵬に送られ、チチハルを出發北上した、出發後彼は隨者を見て我軍方面に警戒を求めて日く

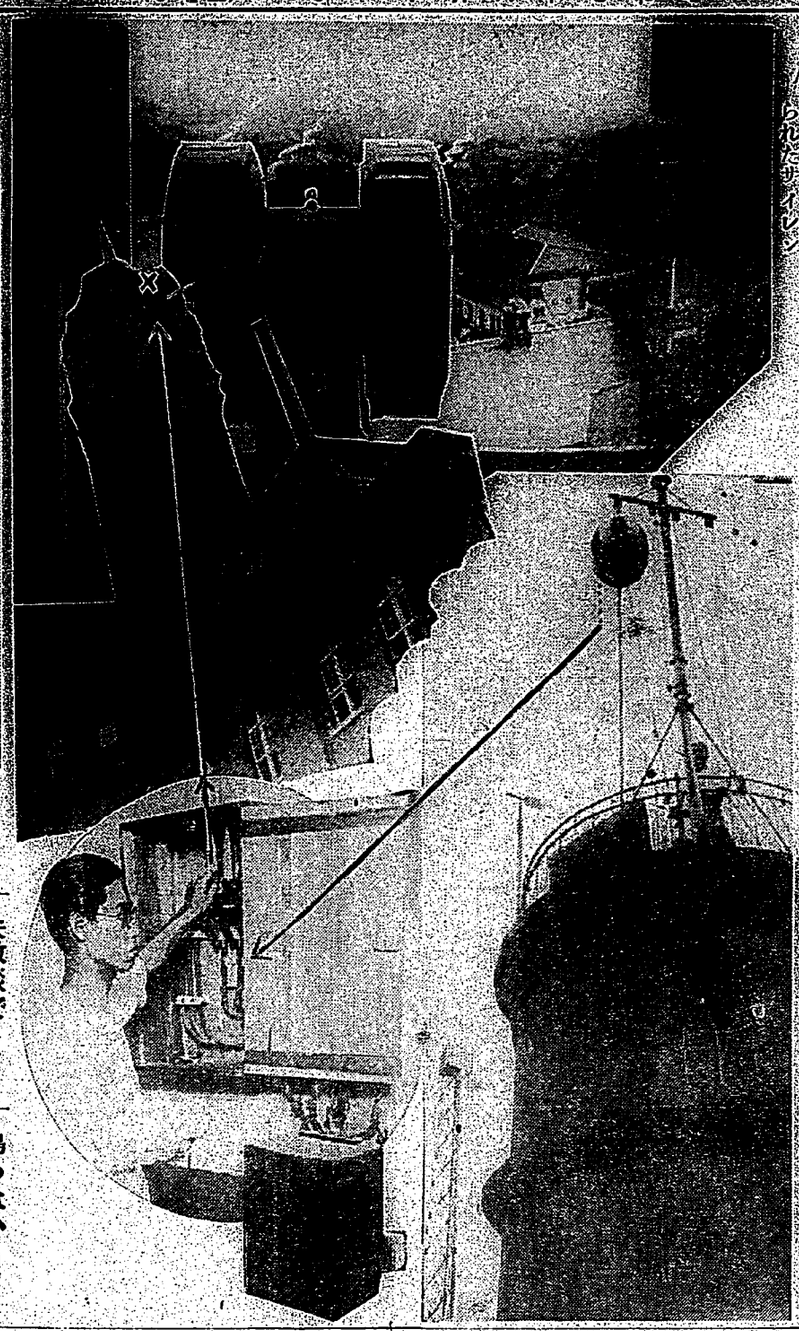
滿洲國に叛旗を飜した馬占山

馬占山の逮捕令出つ
滿洲國政府から

【奉天十日發電通】馬占山の逮捕につさかけに民心を動搖せしむるものとして、此の際張學良の名に於て逮捕令が發せられ、軍政部總長の名に於て逮捕令が發せられ、軍政部總長の名に於て逮捕令が發せられ、軍政部總長

けふ時の記念日

盛大に色々の催し



◇正午のサイレンが鳴る順序（右の上より指線を辿つて）臺北測候所の時報の球↓スウイチを切る有田君↓總督府の所謂「阿呆塔」（×印はサイレンのある箇所）↓市内を見下す窓際に備付けられたサイレン

正午を知らす…サイレンが鳴る迄

誰が何處で、どう鳴らすか？

鳴し役　有田さんの打明け話

鳴らし方　の説明をお願ひしたところが次の様に話つた

私達は四人で交代に毎日正午二十分位前に測器室の玉時計も塔のつけ根ですえ、あそこにあるスウチの所に行つて待つてゐるのです、丁度三分前になると測候所の塔の平の先に二尺位の球が上ります、さうすると

スウチ　を切る、同時にサイレンが吹り出します、そしてあと丗秒で正午だと云ふ時刻になると云つてスウチを切る準備をして窓から測候所の球を見つめてゐます、やがてその球がストンと落ちる、その時が一秒も違はない正午です、球が落ちると同時に電気を止めます、音が急に低くなるでせうあれです、あの時が

正午です　だから正確な正午は鳴り始まつた時ではないのです、新角毎日鳴らすのだから臺北中の人にその事をよく承知してもらひたいものですね、不気が悪くつて測候所の球が見えない事はないかとお否ねです？そんな事はありません、近いんですからねえ、ただこまるのは球の上げ下りの機車がよく滑らないらしく時刻が來ても落ちないことがあるのです、その時はこちらでも正確な時計を持つてゐるし、うまく可成してやります

失敗談で　すか？ありますよ、しかしたつた一つです、去年のいつ切でしたか、ハンドルを廻して球の上るのを待つてゐる所に内地からお客に來たらしい人が說明をしてくれと云ふので球に氣を配りながらしやべつてゐましたが、考へると不思議ですねえ、錯覺をおこしたのでせうか、球のあるのが見えないのです、勿論下りたのも知らずサイレンを鳴らすまに鳴りました、私ではなかつたが先月も一日

鳴らない　日がありましたね、サイレンの時主は市役所ですよ、電力會社でたのまれて運轉してゐる譯です、私達は四人でいつも云つてゐます、電力會社にさせなくても市役所で直接やるかそれとも總督府に賴めばよさそうなものだと……私は昨年の四月からサイレンを鳴らしてゐます」

なほ電力會社臨時木發業部長の話ではサイレンに用する費用は案外嵩く一ヶ月六圓も一日二十錢で電力は十馬力であると云ふ事だつた

臺灣の人事異動多少は已むを得ぬ

中川總督は語る

【東京十日發電通】中川總督は十二日東京赴任の爲め來る廿日の人事異動に付きの如く語る

人事の異動は大體やる方針であるが、餘り事務遂行に妨げを生ずる樣なことがあれば多少の異動も已むを得まいと思つてゐる、平時と違ひ、非常時であるから實際にあてその必要は勿論

三百萬圓を二年で費消

處分方法を決定

【東京十日發電通】三井家より寄附の三百萬圓の使途に就き內閣、社會局では九日協議の結果、聖下の思召奉戴に關し、救濟綱用地は六大都市及びその附近並に福岡縣のない所をみせた

◇又昭和神社中島板長は關係外三名は豫算案大體原案通過と共に大體原案において五ヶ所の新設神社を行ひ市のポスター發表と相俟つて時の記念日の記念日を行ひ

◇大體原の參與人は時の記念日のポスターを身に纏ひ街頭に立つて大に時の記念日の記念日を宣傳した

臺灣議會設置請願貴院は不採擇

【東京支局九日發本社特電】七日の貴族院請願委員會に臺灣議會設置の請願が提出されたが當日貴族院委員會の說明を聽取せられた結果左の如き說明を附議せられたが當日貴族院委員會の說明を聽取せられた結果左の如き說明を聽取せられた結果左の如き說明を聽取せられた結果左の如き

殘月譜 (201)

志乃田中司作
清水三重三畫

床 (二)

「へへ、御取、えらい御神燈で　すね」

御取の爺「なに、えらいのが　御神燈で　御取——と云われるのが　嬉しいのだ　爺で居るも　のであるまいが、半間だつて、ことは　ないやと神つて居るのだが、それが三子ヶ瀧は。

「や、看板さまの御取」

と云はれると、天下の月士、看板のお椀へ相撲のやうな字が　書かしてあるのだ。

「へい、御取、さうすると、どんな字がいいんですかい」

「それか？」

「へえ、何ですかい、かう、と、丸つ　お花見の頃、それから、御　菩さまの頃、紫陽寺の頃、大名小　路、成小路——」

「おい、お園さん、何かい、お江戸見物の案内人かい、場所が違ふ　ぜ、場所が」

「ほゝほゝほ」

「こりやいい」

と、ほんの一口の酒巻を　呑められて、三子ヶ瀧の　御嬢が、すつかり　酒つてしまつた。

「どうだい、一つ女の頃でも　染めないかね」

飛んだ風向の御取りやうで　ある。

「へへへ、御取、やつぱり女の　話がいいやう、美しい女の——」

「御取を云ひなさんな」

三子ヶ瀧は、親方をたしなめるやうに云つた。

「女なら、どんな姿でも　眼があらあ、美しいのと、何のと、勿論なことを云ふものぢやない。」

「へえ！、そんなものですかい」

親方、相撲ちだな、と眼をくるくるさせて、酒をすくめて、他に　それに　五郎、毛虫の話も　種なくて来　やかつた。へん　浪曲白くもれた。

「へえ、御取、さうすると、どんな話がいいんですかい」

「それか？」

「へえ、何ですかい、かう、と、丸つ　お花見の頃、それから、御　菩さまの頃、紫陽寺の頃、大名小　路、成小路——」

「おい、お園さん、何かい、お江戸見物の案内人かい、場所が違ふ　ぜ、場所が」

「ほゝほゝほ」

「こりやいい」

と、ほんの一口の酒巻を　呑められて、三子ヶ瀧の　御嬢が、すつかり　酒つてしまつた。

「どうだい、一つ女の頃でも　染めないかね」

飛んだ風向の御取りやうで　ある。

「へへへ、御取、やつぱり女の　話がいいやう、美しい女の——」

「御取を云ひなさんな」

三子ヶ瀧は、親方をたしなめるやうに云つた。

「女なら、どんな姿でも　眼があらあ、美しいのと、何のと、勿論なことを云ふものぢやない。」

「へえ！、そんなものですかい」

親方、相撲ちだな、と眼をくるくるさせて、酒をすくめて、他

女に　惚れられる　容姿があると　思つてさ」

三子ヶ瀧、　惚気だ。

「親方、一つ、きりつ、とやつてくれねえ」

「へつ」

親方は　御酒を　投げ出した。

そして、三子ヶ瀧の　背後に　立ちながら。

「どうです、五郎はやはり、あのお美しいお嫁さんと、野々二人切りですかい」

「あ、羨しい　御ひの一世か？」

三子ヶ瀧、急にしよんぼりして　しまつた。

「いけねえよ、親方は」

と吃驚するやうに云つて。

「まるで、なつちやいねえと」

投げ出さうな　調で」

「嫁た野郎が、やつて来やがつたんだ」

チャップリン主演 街の灯 (十二)

中野八十八

もう少し遊んで行つてくれ」

と言つて引き止めるので、それを振り切つて帰るわけにはいかなかつた。そして、すすめられるままに何杯も酒の盃を重ねた。飲んで居るうちに、彼はだんだん好い気持になつて来た。そしていつか又前後不覚に酔入つてしまつた。

それから何時間位経つてからであらうか、ふと彼はスンといふ重い物音に驚いて眼をさましたが、然し彼は眼を開いてみて驚いた。そこには警官の二人の姿が、ピストルを提げて突立つて居たからしかも彼等の記憶にはこの家の主人たる金持紳士がピストルで撃たれて倒れて居るではないか。

▲五一歩▲七二五△二七馬▲二八歩△八一銀▲七一玉△八二銀打▲六一玉△三六馬▲四一金△三四馬△三一金まで

▲齋藤六段　五一歩の受けは大きい駒得となつて居ると　思つたが飛馬共に　直接利いていないので攻め　切れない

▲山北六段　七二玉は何時でも六七馬と金を取られる　銀が　睨んで彼は　警官の手に　捕へられてしまつた

「記憶はあつちです。あつちです」

チャーリーはさう言つて窓の方を指さした。然し、警官は彼の手にピストルの　記憶を　見付け出すと、彼の　背後から　無理矢理に　警察へ　連れて行つてしまつた。そして　裁判所へ……

×

やがて、次の年の春が来た時、チャーリーは　やつと　刑務所から出ました。そして彼はその足で　早速公園の入口へ　駆けつけてみると、前の　様に　花を　買つて居た。

チャーリーは、刑務所の中で働いた金を取り出して、仙人を　買つて一輪の花を　買つた。然し、バージニアはその手の　感触で　彼であることを　知つて

「あなた！」

と　懐かしさうに　呼びかけた

「お、バージニアさん」

「到頭　踊つて来て下すつたのね、　嬉しい　間待つて居ましたわ」

そこには　所属の　違つた　バージニアが、前の　様に　胸に　花を　買つて居た。

そして、二人の上には　幸福な生活が　訪れた……（終り）

（富眞生）

婦人用煙草 『うらら』を怨む

夫人連の赤い氣焰

婦人用煙草「うらら」をめぐつて　あまりうらゝかでない　紫煙ならざる　気焔の　渦がまき　起つた。築地婦人団体連合会が　田端専売局長を　訪問する、築地華族長が　色々と　説明する、一般婦人の　心配に　反して　女学生は　非常に　好奇心を　もつてゐる　様です、私達としては　又一つ　悩みが　増えたわけですネ

女學生の好奇心

又一つ悩みが増えた

室田有氏談

築地第二高女校長

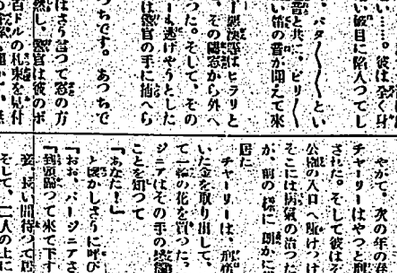
今回の婦人用の煙草が　婦人の嗜好によつて　製造される　事になつたと　聞いて　非常に　嬉しく　思つてゐる、而し　容器　消費　に　於ける　女性の　特質と　云ふ　事が　あるから、喫煙会の　席に　出ると　云ふ　事が　出来ない　場所　又　宴会　等に　招かれる　事が　出来ない　様な　容器　では　困つてゐる　事が　出来ないものです

名家敗退將棋 (九)

（齋藤氏二回勝二八日）

先▲六段　齋藤銀次郎
手△六段　山北孫三郎

（図）五三歩迄の局面



△五一歩▲七二玉△二七馬▲二八歩△八一銀▲七一玉△八二銀打▲六一玉△三六馬▲四一金△三四馬△三一金まで

▲齋藤六段　五一歩の受けは大きい駒得となつて居ると　思つたが飛馬共に　直接利いていないので攻め　切れない

▲山北六段　七二玉は何時でも六七馬と金を取られる　銀が　睨んで彼は　警官の手に　捕へられてしまつた

△二八歩と馬に　利かされると　頭重くて　後手八一銀と　強く　敵玉に　迫つた　は好手の様に　見えるが　二つの銀を　浪費して　よろしくなかつた。二八同馬と　幸逃して　居れば　自然　八玉の　味が　出来て　確かである。次に四一金引は　敏に　六三馬と　先を　取られ　八一銀に　答つては　よろしくなかつた。此の　捌きは　自玉の　安全を　計るが　第一である

▲齋藤六段　二金の方が　位置に　味が　よろしい

▲八崎八段　評　後手八一銀と　強く　敵玉に　迫つた　は好手の様に　見える　が二つの銀を　浪費して　よろしくなかつた。二八同馬と　幸逃して　居れば　自然　八玉の　味が　出来て　確かである。次に四一金引は　敏に　六三馬と　先を　取られ　八一銀に　答つては　よろしくなかつた。此の　捌きは　自玉の　安全を　計るが　第一である

漫談 お尻の醫學

偉大なお尻は文明—開化のシンボル？

南扇子

お尻—と云ふと女のことであり、また女を連想するほど、お尻と女とは昔から切つても切れぬ関係がある。女の悪口を云ふのに、お尻を引合ひに出すのは昔から　決り　文句になつてるるが、川柳なども　随分お尻で女の悪口を　叩きながら、その実、ひそかにお尻礼讃をやつてるるのだ。しるのは、ほめることの反対ばかりながら、而も　場合に依つては　そうしながらほめることもある

○—○

何しろ女のお尻は昔からそうしたナンセンスな話を　絶えず　聞かされてるるお尻—と云ふことで　あらう、文明が進むにつれて　新鮮が強くなり、例外を　そそられる　興味を　未開の土地より　遥に多い理由を以てしても　想像はつくわけである。昔話には　セックスの大なる中心の王座であるから、昔話の　最終及び昔話に於ける　神経と　血管との分布は、セックスの大なる　喜りを　表さ　現すと云はれてるる。同時に　腰中心の　働きは　セックスの　働きを　引合ひに　出すのは　昔話に　限つたことではなく　現代に於ても　女の　愛嬌は　ある程度まで　頭脳　させ　或を　自己の目的のために　服従　させ　或ナンセンスな話を　耳にする　ことは　昔話に　限つたことではなく　現代に於ても　女の　愛嬌は　ある程度まで　頭脳　させ　或を　自己の目的のために　服従　させ　或

○—○

昔話について　一つ　面白いエロ・ナンセンスな話を　耳にしよう、もう　かなり　前のことであるが、日本のある　婦人雑誌の　大家か、漫画　評論家の　エッセー　漫画　家かに　ある　雑誌の　エッセー　漫画　家かに　ある　雑誌の　エッセー　漫画　家かに　ある　雑誌

漢文臺灣日日新報

貨幣制度改正決議案
政友最高幹部會決定提出
鈴木總裁決定熟慮決定

十日東京電。久原總務。山口幹事長。九日午後九時半。訪鈴木總裁於私邸。報告緊急幹部會經過。即決党內大勢。乡憤牟慎切下斷行之强硬意見。一任總裁之經過。鈴木總裁。所答如左。

牟慎切下問題。党內大勢。固所熟知。但此非常之時。此其斷行。爲國家利不利。必要熟慮決定。

岡氏更說明如左。

是夜最高幹部會。貨幣制度改正決議案。成爲院議者。政府於第三次臨時議會提出。不提出改正法案。政友會。勢不得不提出不信任次議案。內閣當然瓦解。是故政友會。提出此決議案。必要以大決意著手。此論所主旨也云。

十二時散去云。

內田伯無意就外相
會本庄關東軍司令官言明

十日東京電。專任外相現報內田滿鐵總裁。最近與本庄關東軍司令官會見。明其無意就任如左。

余年老重聽。就任外相。非真奉公國家之道。自信仍以滿鐵總裁。最後奉公宜也。

社會局協議救濟
即用二井家捐款

十日東京電。既報三井家當附三百萬圓。內務省社會局。去九日。協議其用途。歷於現下失業狀況。決定救濟適用方針。即六大都市。及其附近。並選福岡縣增設無料宿泊所。補給食料。必要之時。給以生業賜金。今後約一年間。使用該款云。

上海日僑融通資金
兩省決議五六百萬

十日東京電。上海日僑事業復興資金。十二百萬圓。融通所圓。外務省要求大藏省。九日午後六時。兩相協議結果。內定融通約五六百萬圓云。

駐英施公使
允就外長

九日南京電。駐英中國公使施肇基氏。九日電答國民政府。允就外交部長之任云。

中國正規兵
帶武器入閩北
日僑不安

九日上海電。據我所探。閩北實境。路方面。山國正規兵。二三五五。相踵入來。無一人統率。中有携帶武器者。去八日該正規兵。既有强盜殺死者。僑民頗爲不安云。

中外要電

政民兩黨交涉會。爲施行農村救濟案。決定第三次臨時議會召集。齋藤首相亦認爲不得已。待救濟案成。決定召集。今者或開之八月初旬。會期約一週拜云。

選法改案提出期
政府對現行選舉法。不關

國府任顧郭兩氏
聯盟代表以當日本

九日南京電。國民政府。內定顧維鈞氏。爲駐法公使。正求法國政府承認。八日法國政府。返電同意。因到駐北平之顧氏就任。該政府此舉。在任顧(維鈞)郭(泰祺)兩氏。爲聯盟中國代表。以滿洲上海兩問題。以迅日本云。

關總督在職恒久性
乘議會開會中請願
府評州市協等連署

臺灣議會。由全島州市協議員有恒久性。俾本島官界勿爲無意味異動。現正請求各種手段。該問題業于開會中。六十二議會。亦由議員以質問形式爲問題。以質政府之所信。且對帝

基市圖書館
開館註記盛

既報。基隆市立。基隆圖書館。去九日午前十時。於市街三階會議室。舉開館式。由中學北圖書館長及松本築港局長。服部稽察署長。外重要官民數十名。參列盛會。式終。招待於公會社食堂午餐。自然後解散。開設書庫。自明治四十二年。由石坂莊作氏創設。以自費經營三十餘年。其後移管於基隆公會社。至新市街落成。乃移管於市。目下藏書。萬餘卷。此後當益見蓬達云。

中國正規兵
帶武器入閩北
日僑不安

九日上海電。據我所探。閩北實境。路方面。山國正規兵。二三五五。相踵入來。無一人統率。中有携帶武器者。去八日該正規兵。既有强盜殺死者。僑民頗爲不安云。

中外要電

八月初二召議會
政民兩黨交涉會。爲施行農村救濟案。決定第三次臨時議會召集。齋藤首相亦認爲不得已。待救濟案成。決定召集。今者或開之八月初旬。會期約一週拜云。

選法改案提出期
政府對現行選舉法。不關

駐英施公使
允就外長

九日南京電。駐英中國公使施肇基氏。九日電答國民政府。允就外交部長之任云。

中國正規兵
帶武器入閩北
日僑不安

九日上海電。據我所探。閩北實境。路方面。山國正規兵。二三五五。相踵入來。無一人統率。中有携帶武器者。去八日該正規兵。既有强盜殺死者。僑民頗爲不安云。

中外要電

八月初二召議會
政民兩黨交涉會。爲施行農村救濟案。決定第三次臨時議會召集。齋藤首相亦認爲不得已。待救濟案成。決定召集。今者或開之八月初旬。會期約一週拜云。

選法改案提出期
政府對現行選舉法。不關

法尚思想之檯頭 (中)

一代怪傑意大利孩索里尼氏。所率之法尚黨。黨旗黑底。黨員著黑襯衣劍服。其所佩徽章。爲水火不辭之意義也。黨員携帶若干野球用之木棍。用與喊聲。悠頓降伍。行於市上。最初非有組織的。爲對於國內外之非化政策。抱打倒之意志者。及戰後。變質不平之鄉軍。乃至愼獨俱樂外交團等之國權論者。相與爲合幅黨。而乎稱氏。唱主戰論。被社會黨聯合之中心勢力。與社會黨對峙。改造爲中央集權的組織團體之要。一面對新加入者。勉以克己奉公統率化免團體。或出陣選舉。或出席議會。其奈事務。雙方。或常同情於該黨。其奈事務。雙方。或常同情於該黨。其奈事務。雙方。或常同情於該黨。

基市圖書館
開館註記盛

既報。基隆市立。基隆圖書館。去九日午前十時。於市街三階會議室。舉開館式。由中學北圖書館長及松本築港局長。服部稽察署長。外重要官民數十名。參列盛會。式終。招待於公會社食堂午餐。自然後解散。開設書庫。自明治四十二年。由石坂莊作氏創設。以自費經營三十餘年。其後移管於基隆公會社。至新市街落成。乃移管於市。目下藏書。萬餘卷。此後當益見蓬達云。

城隍繞境
參加團體

嘉義郡阿里山二萬坪下。女至嘉義。忽被跡部忠報彼已向女之父母求婚。竟被拒絕。女遂悲觀前途。在阿里山二萬坪自殺。聞跡部亦在橫濱自殺。遇救得免。現不知去向云。

南寮海浴開場

新竹郡南寮海浴場。由萬港庄長許三全氏努力。設脫衣場。管海。臺浴券至

在二萬坪自殺詳報
女判明爲橫濱市人
男在橫濱遇救市人死

嘉義郡阿里山二萬坪下。木年五月五日。發見女子死體。即由郡警察課。調查同地旅館宿泊簿。知係橫濱市中區入船町二丁目七五番地。花八部枚。芳年二十二。因照會橫濱市入船町出出所。去九日。已得同派出所。詳細回答。女乃橫濱。市入船町人。花八林之助長女。前年嫁與東京市麻布區東町六十番地。平野氏爲室。因年來不況。遂相分袂。以圖生活。女乃東京柔術女給。遂結婚東京市外大崎桐谷三二二番地。跡部著作。

城隍繞境
參加團體

嘉義郡阿里山二萬坪下。女至嘉義。忽被跡部忠報彼已向女之父母求婚。竟被拒絕。女遂悲觀前途。在阿里山二萬坪自殺。聞跡部亦在橫濱自殺。遇救得免。現不知去向云。

南寮海浴開場

新竹郡南寮海浴場。由萬港庄長許三全氏努力。設脫衣場。管海。臺浴券至

在二萬坪自殺詳報
女判明爲橫濱市人
男在橫濱遇救市人死

嘉義郡阿里山二萬坪下。木年五月五日。發見女子死體。即由郡警察課。調查同地旅館宿泊簿。知係橫濱市中區入船町二丁目七五番地。花八部枚。芳年二十二。因照會橫濱市入船町出出所。去九日。已得同派出所。詳細回答。女乃橫濱。市入船町人。花八林之助長女。前年嫁與東京市麻布區東町六十番地。平野氏爲室。因年來不況。遂相分袂。以圖生活。女乃東京柔術女給。遂結婚東京市外大崎桐谷三二二番地。跡部著作。

國府任顧郭兩氏
聯盟代表以當日本

九日南京電。國民政府。內定顧維鈞氏。爲駐法公使。正求法國政府承認。八日法國政府。返電同意。因到駐北平之顧氏就任。該政府此舉。在任顧(維鈞)郭(泰祺)兩氏。爲聯盟中國代表。以滿洲上海兩問題。以迅日本云。

東海岸航路
寄港加走灣
定十七日實行

大阪商船會社東海岸航路。從來寄港于花蓮港。臺東。今回擬寄港于基隆。臺東。新港。今回擬寄港于加走灣。地人士。皆逆勢承辦。

臺灣議會設置請願
貴族院不採擇

九日本社東京支局特電。七日貴族院。請願委員會。開議臺灣議會設置之事。當日提政府委員說明。山速記錄摘錄如左。

此請願之事。陳述拓務省意見。其請願要旨。乃設置臺灣議會。以臺灣住民公選議員組織之特別法。規定臺灣統治法然此就臺灣總督府特別會計豫算。希與帝國議會對立。付與議決權。此明明抵觸帝國憲法。又以臺灣住民公選議員設置臺灣議會。付與帝國議會權能。反阻害內臺融和。於統治上不妥。希議會勿採擇之。

臺灣議會設置請願
貴族院不採擇

九日本社東京支局特電。七日貴族院。請願委員會。開議臺灣議會設置之事。當日提政府委員說明。山速記錄摘錄如左。

此請願之事。陳述拓務省意見。其請願要旨。乃設置臺灣議會。以臺灣住民公選議員組織之特別法。規定臺灣統治法然此就臺灣總督府特別會計豫算。希與帝國議會對立。付與議決權。此明明抵觸帝國憲法。又以臺灣住民公選議員設置臺灣議會。付與帝國議會權能。反阻害內臺融和。於統治上不妥。希議會勿採擇之。

開當日議事狀況。新庄子爵主張。延期。清閑委員長將決定延期時。白川子爵起而。

政府院以其抵觸憲法。則不必延期。宜勿採擇。採擇結果。以絕對多數決不採擇。不須附議於議院之會議也。

政黨政派利害。有根本改正之意。齋藤內務。政務次官。於九日午前十一時。開閣議。法改正法案委員會。直諮之。議會閉後。並求至來十月頃。答申。於冬季通常議會。提出成案云。

議農村救濟對策
農村救濟對策所關。各省事務次官會議。九日午後零時。開之院內書記官長室。協議結果。農林。商工。大藏。內務。拓務五省次官。作悲觀案。待五省閣僚會議舉。附諸十日閣議。待其決定。登時實行。午後一時半散會云。

兩相反平慣切下
鈴木政友幹總裁。九日午前十時私邸。招三土。鳩山兩相。協議高橋藏相。徵求各種手段。該問題業于開會中。六十二議會。亦由議員以質問形式爲問題。以質政府之所信。且對帝

關總督在職恒久性
乘議會開會中請願
府評州市協等連署

臺灣議會。由全島州市協議員有恒久性。俾本島官界勿爲無意味異動。現正請求各種手段。該問題業于開會中。六十二議會。亦由議員以質問形式爲問題。以質政府之所信。且對帝

自轉車後拖
北市四千臺

近年交通機關發達。自轉車已成一種生活上必須品

基市圖書館
開館註記盛

既報。基隆市立。基隆圖書館。去九日午前十時。於市街三階會議室。舉開館式。由中學北圖書館長及松本築港局長。服部稽察署長。外重要官民數十名。參列盛會。式終。招待於公會社食堂午餐。自然後解散。開設書庫。自明治四十二年。由石坂莊作氏創設。以自費經營三十餘年。其後移管於基隆公會社。至新市街落成。乃移管於市。目下藏書。萬餘卷。此後當益見蓬達云。

內田伯無意就外相
會本庄關東軍司令官言明

十日東京電。專任外相現報內田滿鐵總裁。最近與本庄關東軍司令官會見。明其無意就任如左。

余年老重聽。就任外相。非真奉公國家之道。自信仍以滿鐵總裁。最後奉公宜也。

社會局協議救濟
即用二井家捐款

十日東京電。既報三井家當附三百萬圓。內務省社會局。去九日。協議其用途。歷於現下失業狀況。決定救濟適用方針。即六大都市。及其附近。並選福岡縣增設無料宿泊所。補給食料。必要之時。給以生業賜金。今後約一年間。使用該款云。

上海日僑融通資金
兩省決議五六百萬

十日東京電。上海日僑事業復興資金。十二百萬圓。融通所圓。外務省要求大藏省。九日午後六時。兩相協議結果。內定融通約五六百萬圓云。

駐英施公使
允就外長

九日南京電。駐英中國公使施肇基氏。九日電答國民政府。允就外交部長之任云。

中國正規兵
帶武器入閩北
日僑不安

九日上海電。據我所探。閩北實境。路方面。山國正規兵。二三五五。相踵入來。無一人統率。中有携帶武器者。去八日該正規兵。既有强盜殺死者。僑民頗爲不安云。

中外要電

八月初二召議會
政民兩黨交涉會。爲施行農村救濟案。決定第三次臨時議會召集。齋藤首相亦認爲不得已。待救濟案成。決定召集。今者或開之八月初旬。會期約一週拜云。

選法改案提出期
政府對現行選舉法。不關

臺灣議會設置請願
貴族院不採擇

九日本社東京支局特電。七日貴族院。請願委員會。開議臺灣議會設置之事。當日提政府委員說明。山速記錄摘錄如左。

此請願之事。陳述拓務省意見。其請願要旨。乃設置臺灣議會。以臺灣住民公選議員組織之特別法。規定臺灣統治法然此就臺灣總督府特別會計豫算。希與帝國議會對立。付與議決權。此明明抵觸帝國憲法。又以臺灣住民公選議員設置臺灣議會。付與帝國議會權能。反阻害內臺融和。於統治上不妥。希議會勿採擇之。

開當日議事狀況。新庄子爵主張。延期。清閑委員長將決定延期時。白川子爵起而。

政黨政派利害。有根本改正之意。齋藤內務。政務次官。於九日午前十一時。開閣議。法改正法案委員會。直諮之。議會閉後。並求至來十月頃。答申。於冬季通常議會。提出成案云。

議農村救濟對策
農村救濟對策所關。各省事務次官會議。九日午後零時。開之院內書記官長室。協議結果。農林。商工。大藏。內務。拓務五省次官。作悲觀案。待五省閣僚會議舉。附諸十日閣議。待其決定。登時實行。午後一時半散會云。

兩相反平慣切下
鈴木政友幹總裁。九日午前十時私邸。招三土。鳩山兩相。協議高橋藏相。徵求各種手段。該問題業于開會中。六十二議會。亦由議員以質問形式爲問題。以質政府之所信。且對帝

關總督在職恒久性
乘議會開會中請願
府評州市協等連署

臺灣議會。由全島州市協議員有恒久性。俾本島官界勿爲無意味異動。現正請求各種手段。該問題業于開會中。六十二議會。亦由議員以質問形式爲問題。以質政府之所信。且對帝

自轉車後拖
北市四千臺

近年交通機關發達。自轉車已成一種生活上必須品

貨幣制度改正決議案
政友最高幹部會決定提出
鈴木總裁決定熟慮決定

十日東京電。久原總務。山口幹事長。九日午後九時半。訪鈴木總裁於私邸。報告緊急幹部會經過。即決党內大勢。乡憤牟慎切下斷行之强硬意見。一任總裁之經過。鈴木總裁。所答如左。

牟慎切下問題。党內大勢。固所熟知。但此非常之時。此其斷行。爲國家利不利。必要熟慮決定。

岡氏更說明如左。

是夜最高幹部會。貨幣制度改正決議案。成爲院議者。政府於第三次臨時議會提出。不提出改正法案。政友會。勢不得不提出不信任次議案。內閣當然瓦解。是故政友會。提出此決議案。必要以大決意著手。此論所主旨也云。

十二時散去云。

內田伯無意就外相
會本庄關東軍司令官言明

十日東京電。專任外相現報內田滿鐵總裁。最近與本庄關東軍司令官會見。明其無意就任如左。

余年老重聽。就任外相。非真奉公國家之道。自信仍以滿鐵總裁。最後奉公宜也。

社會局協議救濟
即用二井家捐款

十日東京電。既報三井家當附三百萬圓。內務省社會局。去九日。協議其用途。歷於現下失業狀況。決定救濟適用方針。即六大都市。及其附近。並選福岡縣增設無料宿泊所。補給食料。必要之時。給以生業賜金。今後約一年間。使用該款云。

上海日僑融通資金
兩省決議五六百萬

十日東京電。上海日僑事業復興資金。十二百萬圓。融通所圓。外務省要求大藏省。九日午後六時。兩相協議結果。內定融通約五六百萬圓云。

駐英施公使
允就外長

九日南京電。駐英中國公使施肇基氏。九日電答國民政府。允就外交部長之任云。

中國正規兵
帶武器入閩北
日僑不安

九日上海電。據我所探。閩北實境。路方面。山國正規兵。二三五五。相踵入來。無一人統率。中有携帶武器者。去八日該正規兵。既有强盜殺死者。僑民頗爲不安云。

中外要電

八月初二召議會
政民兩黨交涉會。爲施行農村救濟案。決定第三次臨時議會召集。齋藤首相亦認爲不得已。待救濟案成。決定召集。今者或開之八月初旬。會期約一週拜云。

選法改案提出期
政府對現行選舉法。不關

臺灣議會設置請願
貴族院不採擇

九日本社東京支局特電。七日貴族院。請願委員會。開議臺灣議會設置之事。當日提政府委員說明。山速記錄摘錄如左。

此請願之事。陳述拓務省意見。其請願要旨。乃設置臺灣議會。以臺灣住民公選議員組織之特別法。規定臺灣統治法然此就臺灣總督府特別會計豫算。希與帝國議會對立。付與議決權。此明明抵觸帝國憲法。又以臺灣住民公選議員設置臺灣議會。付與帝國議會權能。反阻害內臺融和。於統治上不妥。希議會勿採擇之。

開當日議事狀況。新庄子爵主張。延期。清閑委員長將決定延期時。白川子爵起而。

政黨政派利害。有根本改正之意。齋藤內務。政務次官。於九日午前十一時。開閣議。法改正法案委員會。直諮之。議會閉後。並求至來十月頃。答申。於冬季通常議會。提出成案云。

議農村救濟對策
農村救濟對策所關。各省事務次官會議。九日午後零時。開之院內書記官長室。協議結果。農林。商工。大藏。內務。拓務五省次官。作悲觀案。待五省閣僚會議舉。附諸十日閣議。待其決定。登時實行。午後一時半散會云。

兩相反平慣切下
鈴木政友幹總裁。九日午前十時私邸。招三土。鳩山兩相。協議高橋藏相。徵求各種手段。該問題業于開會中。六十二議會。亦由議員以質問形式爲問題。以質政府之所信。且對帝

自轉車後拖
北市四千臺

近年交通機關發達。自轉車已成一種生活上必須品

蔣氏廬山議伐共匪
並議對兩廣問題

九日上海電。蔣介石氏。乘軍艦永綏。續九江。九日朝到順通。馬場完固。爾後該地之旧例有長足之進步云。

淡水迎神
陣頭遇雨四散
觀客濡若水鼠

淡水住民。照年例於九日迎請清水祖師遶境一帥。已如前報。本年雖山積當者病魔祟。陣金木。黃雜恩三氏。極力鼓吹。及警告自動車。淡水驛前繫團。特製提燈旗。施願燈。汪同二氏。特製金牌。獎勵各音樂團。奈因農村痛苦。景氣不佳。團近儀臺北方面觀客多無長。查淡水驛。是日降車客。不過千名左右。較去年之三千餘名。約減半二分之一。觀此可以推知。是日自朝降雨。直至過午後。始稍

永遠の若さを保つ

女王ピーパー

輝ける近代女性の
健康美は
よき石鹸で創造せられます

馥郁たる香り
泡濃やかに柔肌を護る
比類なき石鹸 ウーピー 女王

臺灣日日新報

本日共二十頁夕刊

臺北市北門町二丁目一番地
吐報新日日灣臺

附品景冠玉

高純の生の瓶詰

◇メダル カップ 章 マスター 臺北市京町四丁目三番地 臺南會社支店

◇唯一の專門店◇

◇新發賣◇
◇固形ミルクの權威
白鹿ミルク（乳錠）

◇北海道産最優良品
白鹿ミルク發賣元
辰馬商會

唯一の完全酵母劑
特許 エビオス

胃腸疾患に

近頃は胃腸の惡い人へは誰でもエビオスを服むやうになりました。實際これ程よく効くのは珍らしいやうです。食事が進み、而もそれがよく消化されて衰弱を感じる位です。胃腸過多で生水の上るのも次第に減つて、胃腸は健全な機能を現はし、便通は整ひ、メキメキ丈夫になります。

榮養と治療の二重作用で
胃腸疾患
肺・肋膜
脚氣
發育不全
虛弱・衰弱
に驚くべき効果を擧げ、健全なる體格を造る。

三十三日參
一四二十錢
一四五十錢
其他各種
全國藥店ニアリ

ファビ・エビオス錠製造元
大日本製藥株式會社
大阪市東區道修町
發賣元
田邊五兵衛商店
大阪市東區道修町
發賣元
田邊元三郎商店
東京都日本橋區本町

毒蟲の妙藥

蜂、蠍、蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば（我明度進呈）
眞僞入れ包五拾錢
內地送料包金十錢
京都寺町錦小路
鳩居堂

臺灣日日庭球服裝

本月當選債還勤業債券及賞金付貯蓄債券

下記ノ債券ガ當選シマシタカラ來ル七月一日ヨリ各取扱出張所及日本勤業銀行臺北・淡南兩支店ニ於テ債券引換ニ元利金（利金ノ時ハ利札金）ト賞金（賞金付ノ分ハ賞金ヲ）ト當選番號ヲ表示シマス（尤モ一回ニ五百圓ノ金額ノ時ハ當該銀行ニテ取扱ヒマス）當日開店早々御來店下サイ

昭和十六年六月　日本勤業銀行臺北支店

勤儉債券							
4	29785	伍百圓	13106	70	54165	9	貳百圓 二回券壹千二百圓
	64685	59133	15263		74225		參拾圓 二回券多千二百圓
	71670	壹百圓	45990	壹千圓	75031		92938
6		23941	48736	4466	85042		貳百圓 五回券壹千圓
壹千圓		45454	59123	壹百圓	87477		貳拾圓券貳百圓
46126		70328	75726	8412	94341		96283
壹百圓		91446	63	14779			
14813		92453		49766	復貯		
93725	50		壹千圓	71712	與著		
94655	5850	壹千圓	52648	75195	1		
6371		64004	壹百圓	82	壹千圓		
壹百圓	11671		16624		88475		
4195	36599	壹百圓	42229	壹千圓	伍百圓		
18564	42703	1399	49675	10753	11414		
33378	38	10779	52976	壹百圓	83945		
34521	壹千圓	21624	63938	4223	壹百圓		
42685	5949	40060	71771	8944	29085		
56160	伍百圓	53214	82348	51280	32869		
87517	31995	53223		82559	33563		
5	壹百圓	58660	66	41855	36104		
壹千圓	9780	62984	壹千圓	割引	36672		
2943	17649	71157	5885	3	37801		
32179	45644	95292	壹百圓	壹千圓	78404		
45613	45778	54	29288	67625	87369		
壹百圓	47741	壹千圓	66179	壹百圓	99244		
1632	48	65251	77220	5357			
4033	壹千圓	壹百圓	77832	41637			
5595	9355	9615	94766	50657			
15065							

赤玉ポートワイン

十五博士推奨の葡萄酒

本棚に光る赤玉の瓶

ほッとした時、疲れを感じた時の赤玉は忽ち元氣を取戻します。書齋に備へた赤玉の一本、誰か親友が來て、一寸一杯失敬して歸るのも亦憎くないではありませんか。

御園

汗も
分子の細かいこな白粉

ほんの少量を、かるく押えるやうにお刷きになれば、ムラなくきれいについて、お化粧上りに格別の明るさがあります……

南歐の花ジャスミンの香り高い
新製 御園チタニューム（）な白粉
純白・肌色　各金廿五錢

御料御園白粉本舗 伊東胡蝶園

ライオンかこり油香

オキシフル

口腔咽喉諸病時の含嗽に
不時の負傷の應急手當に
齒牙の美白と保健に

粗悪模倣品あり御注意を乞ふ
容量　120瓦入　450瓦入　1000瓦入
發賣元　三共株式會社　大阪・盛岡・朝鮮

大阪商船

門司・神戸ノ行　九月十一日頃
基隆・廣東・海防・サイゴン行　九月十六日頃
基隆・高雄・安平・香港行　九月十一日頃
基隆・高雄・安平・香港・海防・サイゴン行　九月十六日頃

日本郵船

吉野丸　門司・神戸ノ行　九月十一日頃
和田丸　基隆・廣東・海防・サイゴン行　九月十六日頃
九州丸　基隆・高雄・安平・香港行　九月十一日頃
九州丸　基隆・高雄・安平・香港・海防・サイゴン行　九月十六日頃

政友會の平價切下に 齋藤首相は絶對反對

鈴木總裁の考慮を求め 應ぜざれば最後手段

平價切下は何等決定を見ず 鈴木總裁と鳩山文相閣議後會見

【東京十日發電通】政府は政友會の平價切下論に對し頗る憂慮してゐるが、齋藤首相は九日並に十日朝高橋藏相との會見の結果、政友會の提案には絶對反對の態度を執るに決心し居り、十日午後一時の鈴木同黨總裁との會見で考慮を求める筈である。若し政友會が態度を改めざる時は高橋藏相、三土鐵相は閣家的見地から黨との關係を離脫しても所信に邁進するものと信ぜられその時は齋藤首相は最後の手段も辭せぬ決意を有してゐる

首相と鈴木總裁會見

【東京十日發電通】齋藤首相と鈴木政友會總裁との會見は十日午後一時より三十分伊藤內閣長官官邸で行はれ、首相より政友會の平價切下に付き說いて、且つ同盟に對する政府の態度を聞き、鈴木總裁より政友會の態度を說明し、尙ほ政友會の決議案に對する政府の方針を質したが何等決定を見なかつた

鳩山文相閣議後 鈴木總裁を訪問

政友會の決議案に對する 政府の方針を回答

【東京十日發電通】鳩山文相は齋藤首相の代理として午後の臨時閣議後鈴木總裁を訪問し政府の方針として政友會の決議案中一、貨幣法改正に就ては通貨の回顧を圖ると云ふことに改めて貰ひたい二、二ケ月以內に臨時議會召集とあるは成るべく速かに召集に改めたい一、その他の點は政府も異存ない旨を正式に回答した之に對し鈴木總裁より諒解したるに鳩山文相は通貨收縮通の回顧とは紙幣を增發して金融の梗塞を除く意味であり、成るべく速かにとは親くも九月までとの事であると答へ結局鈴木總裁は之を諒とし總裁個人としては殊て反對する意向なき旨を明にした

臨時閣議

【東京十日發電通】十日午後二時より院內臨時閣議が開かれ鳩首相、後藤遞相、鳩山文相、中島商相、後藤農相、鈴木政友會總裁、床次同黨總裁、小泉逓信相、鳩山文相の代理として午後の臨時閣議に臨む筈の床次政友會總裁との會見內容一、貨幣法改正には同意し難く尙ほ平價切下を意味するものには政府は反對なり

と決定し鳩山三土兩相も同意を與へた依つて午後二時半三土藏相は閣議に出席出來なかつた高橋藏相を訪ひ閣議し高橋藏相も之に同意を與へたので齋藤首相は十日中に

鈴木司令官の著北

教育問題につき 嘉納氏が熱辯

十日の貴院本會議

【東京十日發電通】十日の貴族院本會議は午前十時十分開議、物頃和郎君の高等學校增設に關する質問演說あり

一、(第一號の昭和七年度歲入歲出豫算委員會附託

一、(第二號の昭和七年度歲入歲出豫算委員會附託

一、(第三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、農村負債整理組合法案

一、農村負債整理組合法施行令中改正勅令案

一、(第四號)昭和七年度歲入歲出豫算追加案

一、(第五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第五十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第五十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第五十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第五十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第五十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第五十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第五十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第五十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第五十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第五十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第六十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第六十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第六十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第六十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第六十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第六十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第六十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第六十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第六十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第六十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第七十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第七十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第七十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第七十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第七十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第七十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第七十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第七十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第七十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第七十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第八十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第八十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第八十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第八十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第八十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第八十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第八十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第八十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第八十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第八十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第九十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第九十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第九十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第九十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第九十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第九十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第九十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第九十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第九十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第九十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百二十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百二十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百二十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百二十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百二十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百二十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百二十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百二十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百二十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百二十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百三十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百三十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百三十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百三十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百三十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百三十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百三十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百三十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百三十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百三十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百四十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百四十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百四十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百四十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百四十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百四十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百四十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百四十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百四十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百四十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百五十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百五十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百五十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百五十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百五十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百五十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百五十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百五十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百五十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百五十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百六十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百六十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百六十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百六十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百六十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百六十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百六十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百六十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百六十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百六十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百七十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百七十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百七十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百七十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百七十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百七十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百七十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百七十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百七十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百七十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百八十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百八十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百八十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百八十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百八十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百八十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百八十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百八十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百八十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百八十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百九十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百九十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百九十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百九十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百九十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百九十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百九十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百九十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百九十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第一百九十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百二十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百二十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百二十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百二十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百二十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百二十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百二十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百二十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百二十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百二十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百三十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百三十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百三十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百三十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百三十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百三十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百三十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百三十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百三十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百三十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百四十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百四十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百四十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百四十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百四十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百四十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百四十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百四十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百四十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百四十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百五十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百五十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百五十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百五十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百五十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百五十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百五十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百五十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百五十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百五十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百六十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百六十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百六十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百六十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百六十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百六十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百六十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百六十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百六十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百六十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百七十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百七十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百七十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百七十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百七十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百七十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百七十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百七十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百七十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百七十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百八十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百八十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百八十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百八十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百八十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百八十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百八十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百八十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百八十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百八十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百九十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百九十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百九十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百九十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百九十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百九十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百九十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百九十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百九十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第二百九十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百二十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百二十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百二十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百二十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百二十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百二十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百二十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百二十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百二十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百二十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百三十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百三十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百三十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百三十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百三十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百三十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百三十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百三十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百三十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百三十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百四十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百四十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百四十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百四十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百四十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百四十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百四十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百四十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百四十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百四十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百五十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百五十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百五十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百五十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百五十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百五十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百五十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百五十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百五十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百五十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百六十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百六十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百六十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百六十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百六十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百六十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百六十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百六十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百六十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百六十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百七十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百七十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百七十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百七十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百七十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百七十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百七十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百七十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百七十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百七十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百八十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百八十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百八十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百八十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百八十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百八十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百八十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百八十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百八十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百八十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百九十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百九十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百九十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百九十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百九十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百九十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百九十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百九十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百九十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第三百九十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百二十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百二十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百二十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百二十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百二十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百二十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百二十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百二十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百二十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百二十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百三十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百三十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百三十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百三十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百三十四號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百三十五號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百三十六號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百三十七號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百三十八號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百三十九號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百四十號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百四十一號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百四十二號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百四十三號)昭和七年度特別會計歲入歲出豫算追加案

一、(第四百四十四號)昭和七

高雄市傳染病院敷地に地元民猛烈に反對

東洋製鐵會社が內地本社と呼應し先づ反對陳情を行ひ

時日の經過と共に重大化せん

【高雄電話】本年度において新築せらるる高雄市傳染病院の敷地は先般來市當局において適當な場所を物色の結果、市內三塊厝庄埤仔頭の田圃二千四百坪を選定既に買收を終つて愈々工事の着手に取掛らんとする昨今、俄然地元三塊厝、埤頭民の一部より反對が起り病舍設立の前途に一抹の暗影を投じてゐるが、現在の所有反對運動は同院敷地に隣接する東洋製鐵會社內地本社と相呼應して關係當局に反對陳情の氣勢は全面的に部落に渡り、或は時日の切迫と共に益々重大化して最惡の反對運動となつて表面に現はるやも知れぬ形勢にある

反對理由

道路政策上大支障を生じ

三塊厝は病菌の洗禮を受く

しかしてその反對理由とさるる所は傳染病院敷地は三塊厝では唯一の高燥に移し同所から流出する汚水は小下水を通じて三塊厝二圓を流れ、更に大下水に注ぐ形になるので傳染病菌が混じた汚水の流出を恐れ、若くは病菌の感染を防ぐ施設をなさねばならぬとの點にあるものと見られてゐるが、當局では既に同地を傳染病院敷地として買收終りこれに對し今更變更の餘地なく又變更する事も出來ぬのでこれらの反對運動を押し切つて豫定方針の下に工事を進めるものと見られてゐる

免囚保護の喜生會創立

臺中州北斗郡で

【臺中電話】臺中州北斗郡では九日午後一時から同郡役所樓上に於て同郡下の免囚保護團體喜生會發會式を行つた、この喜生會は同郡下の免囚人保護を目的とするもので同大地方に於ける第一回の試みとして注目されてゐる

きのふ盛大に各地『時の記念日』

嘉義市では

時間厲行申合

【嘉義電話】十日時の記念日當日の嘉義市は既報の如く次第により市役所をはじめ各官廳一齊に時間勵行の宣傳を行ひ、定時勵行の宣傳ビラ數萬枚を通行人に配布し各學校では校長から生徒に對して日本における歐米の水時計から時計の發達及時の觀念について一場の訓話を與へ正午には市のモーターサイレンを鳴り響き各寺院等で二分間に亙つて西洋の吹奏、鐘聲を打鳴らした

臺中

一町廻りは雨で中止

【臺中電話】臺中市の時の宣傳は雨のために取止められて市及び時計商合同の町廻り宣傳は取やめとなつたが其他は豫定通り行はれ、臺中市役所發は小雨をついで時間勵行から市內の四辻で時に關する宣傳ビラ數萬枚を通行人に配布し各學校では校長から生徒に對して日本における歐米の水時計から時計の發達及時の觀念について一場の訓話を與へ正午には市のモーターサイレンを鳴り響き各寺院等で二分間に亙つて西洋の吹奏、鐘聲を打鳴らした

宜蘭街で

一秒間消燈

【宜蘭電話】時の記念日にある十日宜蘭街では宜蘭ビラ二千枚を各街頭に撒いたり各時計店の標準時計を店頭に掲げしめて通行者の時計合せに備へたり更に午後正八時を期し一秒間消燈して時間の正確を圖つた

愈々實現するか

三棧溪の遊覽地化

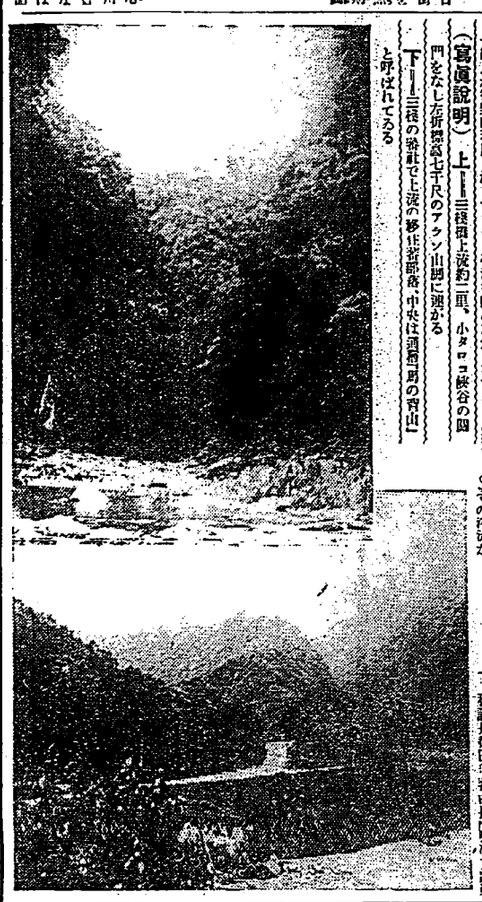
警務課で道路調査終了し

原東海專務の意見を聽く

【花蓮港電話】三棧溪の勝地を花蓮港の遊覽地化したいといふ一般の希望と氣運が盛上り自然的に開化して來た事實は今更自然のままでは一般人が行樂に利用したくても寄附金がないので遺憾な點が多く取止めとなつたが其後花蓮港廳では之が實現方に關し種々研究中であつたが今回警務課の意向を聽いて見ると一般人が行樂に利用したくても自然のままでは交通に不便ある點多く且つ經費の點もあり容易に實現されないとの事で更に原東海專務の意向を聽いて見ると一般人が行樂に利用したくても自然のままでは交通に不便ある點多く且つ經費の點もあり容易に實現されないとの事で更に原東海專務の意向を聽いて見ると

（寫眞說明）上——三棧溪上流約二里、小タロコ峽谷の四門をなし左折標高七千尺のアタン山脚に連がる

下——三棧の溪畔で上流の勝佳景部落、中央は通譯一家の青山氏と呼ばれてゐる



地押調査終了

【花蓮港電話】秋山警務課長は管下土地に關しても相當の知識を有し人間と交渉の經驗も多數の積極的の指導を與へて今回當廳職員の地押調査に際しても常に適切なる指導を與へ殆んど困難なく終了した、尚同氏は警務課長として第一日を終つた

嘉農を招聘

臺中で試合

【臺中電話】臺中スポーツ後援會では今回當廳職員チームを招聘し臺中水源地現地において十二日午前九時から臺中第一中學校の選手と野球試合をする筈となつた、尚同大會が終了後四時から臺中公園內音樂堂に於て同地の名、他部十餘名あり其他にも相當の後援者ある模様なるも被害者は何れも自分等にも罪あるものの如くにも自分等にも罪あるものの如く諦めされたいとの意味の謝辭があり夫れ丈け心なる警察官が行はれ午後四時第一日を終つた

公學校の四倍要る

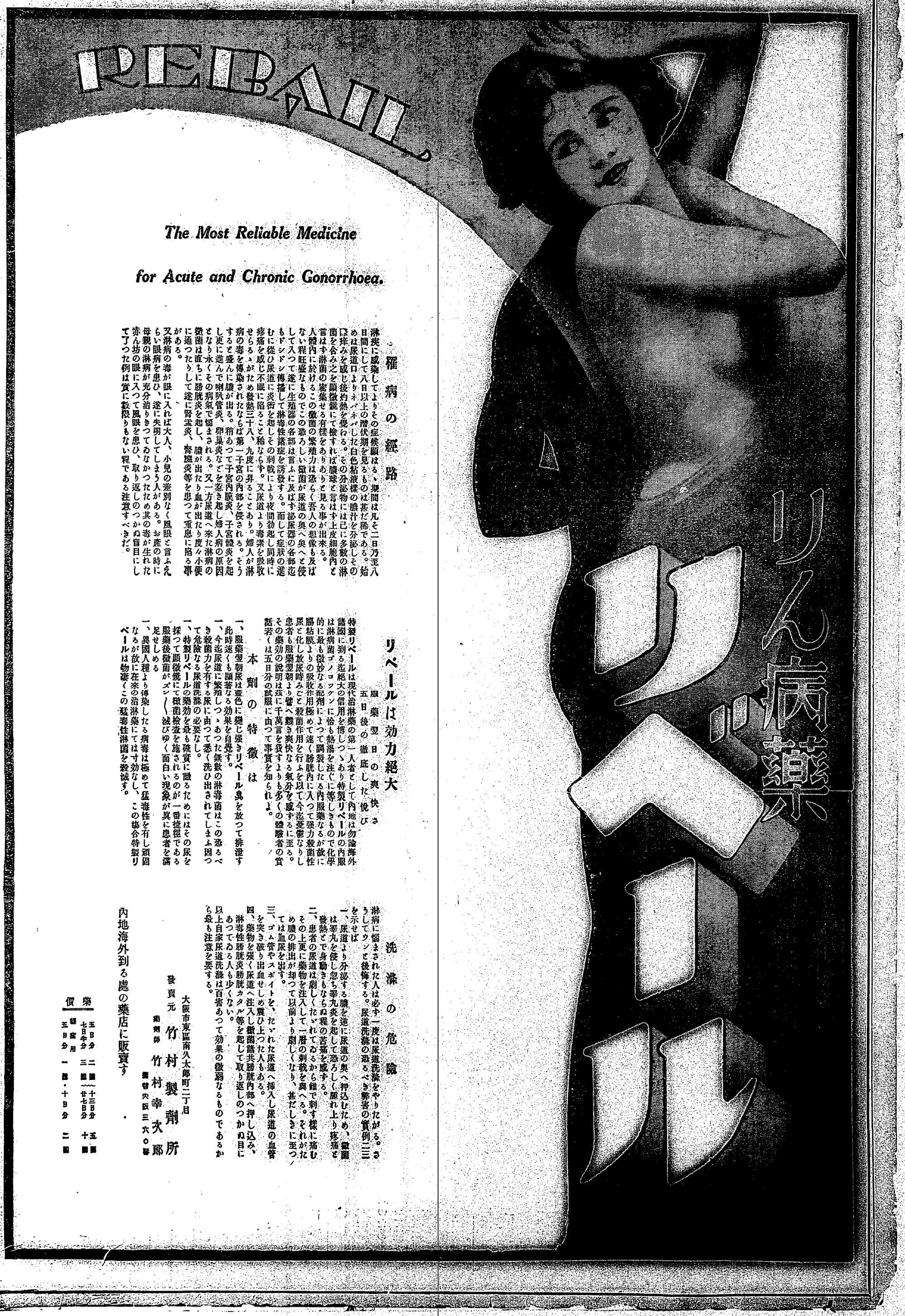
小學生の學用品代

臺中市教育課で調査

【臺中電話】臺中市內の各小公學校兒童の學用品並に教科書以外の文房具の費用に關する實地調査は十日の第一日目は公學校兒童より小學校兒童の方が公學校兒童よりも費用が多い、三年以下は特別に變つた事はないが四學年以上になると隨分の開きが出來、公學校兒童は一ケ年多くて七、八圓位で濟ませてゐるのに小學校兒童はその四倍の三十二、四圓を使つてゐる、これを月割にして夏期休暇を除くと一ケ月三圓以上を使つてゐる、一日平均以上の學用費は小學校兒童としては少し多過ぎる、一學年二、四人も通學させてゐる所では學用品代だからとて馬鹿にならぬ、市內の父兄中には小學校としては學用品代が多くかゝり過ぎて困るからモツト便はぬやうに學校に注意して欲しいとの教育課に嘆願書を出して來る者もあるといふ、無理からぬ事であるので教育課でも各校から材料を集めて調査研究中であるが五、六學年でも一ケ月一圓位に止めたら何うかとの意見もあるが、なほ市內二ヶ所の小學校中では明治小學校の方が新高小學校よりも學用品代が多いとの事である

清な

清水で市勢に增水して市勢色を行つてゐる、だから風致よりも清潔を加へ夏季には其の傍流が人工を加へないで到る處に自然のプールが出來てゐるから申分のない附地だる地が選ばれてゐる、過日來警部部長は視察の結果、十圓程度を以て十圓程度を以て十圓程度を以て



The Most Reliable Medicine

for Acute and Chronic Gonorrhoea.

淋病の經路

淋菌に感染してよりその症候顯はるゝ、期間は凡そ二日乃至八日間にして八日以上の潛伏期を見るものは甚だ稀である。始めは尿道口よりネバネバした白色粘液樣の膿汁を分泌しその口痒みを感じ後灼熱を覺ゆる。その分泌物には已に多數の淋菌を含みこれを顯微鏡にて檢すれば膿球と言はず上皮細胞内と言はず淋菌の密集せる有樣をありありと見る事が出來る。人體内に於けるこの微菌の繁殖力は恐らく吾人の想像も及ばない程旺盛なもので此恐ろしい微菌が尿道の奥へ奥へと侵して入つて遂に生殖器の各部は言ふに及ばず泌尿器の各部迄もドンドン傳播して淋毒性諸症を誘發する。而して症狀の進むに從ひ尿道に炎衝を起しその刺戟により夜間勃起し同時に疼痛を感じ不眠に陷ること稀ならず。又尿道より毒素を吸收せらるゝがため發熱三十八、九度に昇ることあり。婦人が淋病の毒を傳染されたならば第一子宮の内部を侵される。そうすると盛んに膿が出る。稍あつて子宮内膜炎、子宮體炎を起し更に進んで喇叭管炎、卵巢炎などを惹き起し婦人病の原因となり永くその病氣で惱まされる。又一方尿道へ來た淋病の微菌は直ちに膀胱炎を起し、膿が出たり血が出たり度々小便に通つたりして遂に腎盂炎、腎臟炎等を患つて重患に陷る事がある。

又淋病の毒が眼に入れば大人、小兒の差別なく風眼と言ふえらい眼病を患ひ、遂に失明してしまう人がある。お産の時に母親の淋病が充分治りきつてゐなかつたため其の毒が生れた赤ん坊の眼に入つて風眼を患ひ、取り返しのつかぬ盲目にして了つた例は實に數限りもない程である注意すべきだ。

リベールは効力絶大

服藥翌日の爽快さ

五日後の徹底した悦び

特製リベールは現代治淋藥の第一人者として内地は勿論海外諸國に到る迄絶大の信用を博しつゝあり特製リベールの内服は淋病菌ゴノコッケンに恰も熱湯を注ぐに等しきもので化學的に最も微妙なる配劑によつて調製したる内服藥なるが故に腸粘膜よりの吸收作用極めて速く膀胱内に入つて强力殺菌性尿と化し放尿時みごと殺菌作用を行ふを以て今迄憂鬱なりし患者も服藥翌朝より譬へ難き爽快なる氣分を感ずるに至る。その藥効の説明は茲に千萬言を費すよりも多くの體驗者の實話若くは五日分の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徴は

一、服藥翌朝尿は暗色に變じ强きリベール臭を放つて排泄す此時速くも顯著なる効果を自覺す。

一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌はこの恐るべき殺菌力を有する尿に由つて悉く洗ひ出されてしまふ因つて危險なる尿道洗滌の必要なし。

一、特製リベールの藥効を最も確實に識るためにはその尿を採つて顯微鏡にて徹菌檢査を施されるのが一番捷徑である服藥後徹菌がズン〳〵減びゆく面白い現象が眞に患者を滿足せしめる

一、異國人種より傳染したる病毒は極めて猛毒性を有し頑固なるが故に在來の治淋藥にては寸効なし、この協合特製リベールは物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

洗滌の危險

淋病に惱まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうしてウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ押込むため、徹菌は睾丸を侵し忽ち睾丸炎を起して恐ろしく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずる。

二、患者の尿道は劇しくたゞれてゐるから錐で刺す樣に痛むその上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す。

三、ゴム管やスポイトを、たゞれた尿道へ挿入し尿道の血管を突き破り出血せしめ震ひ上つた人もある。

四、藥物を强く尿道へ注入し徹菌諸共膀胱内部へ押し込み、淋毒性膀胱炎膀胱カタル等を起して取り返しのつかぬ目にあつてゐる人も少くない。

以上自家尿道洗滌は百害あつて効果の微弱なるものであるから最も注意を要する。

大阪市東區南久太郎町二丁目
發賣元　竹村製劑所
製劑師　竹村幸次郎
電話安阪三六〇番

藥價　五日分　二圓　十三日分　五圓
七日分　三圓　廿七日分　十圓
經驗用　五日分　一圓・十日分　二圓

時の問題

實現されんとする爲替管理とは

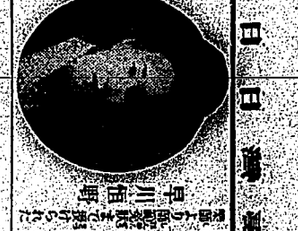
……その目的と效果に就て……　（下）

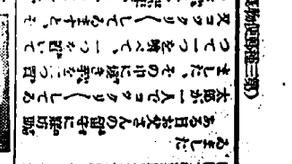
爲替銀行の手に依つて第六十二議會の協賛を經て提出せらるゝ爲替管理法案は、其の目的と效果に就て……

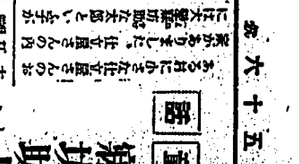
……その目的と效果に就て……

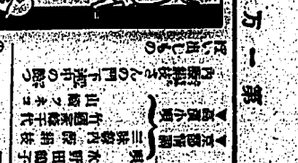
民衆と新内

【名人圓十から圓生へ】









今日の番組

夜の部

午後の部

午前の部

番組案内

書間娯楽時間（午後六時十分より）

會津大津繪

正調追分節

身の上相談

【名人圓十から圓生へ】

【名人圓十から圓生へ】

【名人圓十から圓生へ】

昭和天一坊

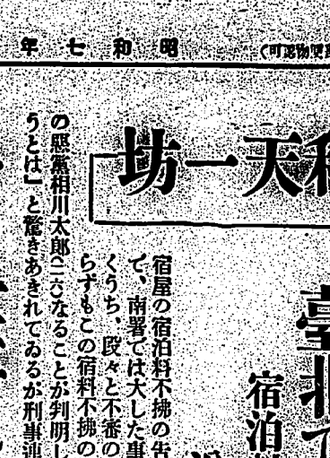
内地を騒がした惡黨　臺北で偶然捕はる

宿泊料不拂で訴へられ　遂にシッポを出す

宿屋の宿泊料不拂の告訴狀が市内本町の太陽館から南署に提出されたのは、南署では大した事件でもあるまいとの輕い氣持で取調べを進めて行くうち、段々と不審の點が重なつて來るので丹念に調べ上げた結果、圖らずもこの宿料不拂の本人が一昨年内地で昭和天一坊の名を賣つた稀代の惡黨相川太郎（二六）なることが判明した、本人も「こんなところでシッポをつかまれやうとは」と驚きあきれてゐるが刑事連は思ひがけぬ大捕物に雀躍してゐる

ひこ仕事しに來て……

南署で留置場破りを企て、刑事の鋭い追究に兜をぬぐ



ほめられた吉澤刑事　臨機から大ものとにらんで縦々の材料を蒐集し全力を注いで遂に相川太郎に泥を吐かせた吉澤刑事、この外に臨本庄警部補、臨澤刑事がある

相川太郎（二六）は、昨年内地で昭和天一坊の名を賣つた稀代の惡黨で、南署では大した事件でもあるまいとの輕い氣持で取調べを進めて行くうち、段々と不審の點が重なつて來るので丹念に調べ上げた結果、圖らずもこの宿料不拂の本人が一昨年内地で昭和天一坊の名を賣つた稀代の惡黨相川太郎（二六）なることが判明した、本人も「こんなところでシッポをつかまれやうとは」と驚きあきれてゐるが刑事連は思ひがけぬ大捕物に雀躍してゐる

喇嘛僧に變裝して　蒙古逋入を企つ

馬占山、家族連れで

【新京十日發電通】軍政部に達した密偵の報告に據れば馬占山は龍鎭に於いてその家族と共に喇嘛僧に變裝し蒙古逋入を企て私財を以て喇嘛寺を建て活佛の救ひを求めてゐると

馬占山は　入露出來ぬ

死地脫出に腐心

【新京十日發電通】露國國境の安全地帶を監視する反動分子は滿洲軍の動靜を監視すべき數箇の露國官憲間に成立せる爲め馬占山、李海青、丁超、李杜等の露國逃入は全く不可能となり彼等の運命は袋の鼠に等しく、目下露國官憲に於ては馬占山の一部を逮捕し之を監禁せしめた

我軍近く　馬軍を總攻撃

【チチハル十日發電通】馬占山は呼蘭縣にがんばる松木○隊の一部に對し以來逋北に主力を集結しその前線部隊は嚴々逆襲し蔡安縣の我軍に對し八日午後總攻撃を開始した

重光公使　廿日前後　歸朝

【上海十日發本社特電】重光公使は本日歸朝命令に接し二十日頃發朝する筈である

全島中等學校　劍道大會

十二日に擧行

臺北商業、師範、第一、第二各中學校劍道部主催第五回全島中等學校劍道大會は來る十二日（日曜）午前八時より總督府内武德殿で開催される

凱旋列車顚覆の　眞犯人六名逮捕

【ハルピン十日發聯合】去る四月十三日東支鐵道第一部線で我が郵便軍用列車を顚覆し多數の死傷者を出さしめた、惡むべき破壞犯人は二ヶ月にわたる當局の搜査に依り遂に有力な共犯者四名を逮捕し、

吉林鐵道守備隊　五常を奪還

【新京十日發電通】吉林鐵道守備隊は五常を占據せる匪賊一千餘名に對し八日午後零時二十分より攻撃を開始し午後六時二十分に至り七百餘名の匪賊を殲滅し殘匪は四散逃走中なるを以て五常を奪還した

紙幣僞造事件の　控訴審公判

檢察官は原審通り求刑　判決言渡は廿四日

昨年六月、臺灣州里港郡下の飛地工場に於て三人共謀して臺灣銀行發行十圓券を八千餘枚僞造し、中數枚を使用したる爲め發覺するに至つた紙幣僞造犯人、東港郡新園庄萬巒（ばんりん）庄高樹（たかき）庄永（えい）安（あん）庄（現在高雄州高雄郡）出身、元東港郡役所雇員（こえん）、當時東港郡東港街（ちょうこう）東門町飲食店業陳水（すい）木（ぼく）こと生島（いくしま）水木（すいぼく）（三）、同庄萬巒（ばんりん）庄萬巒（ばんりん）公學校（こうがっこう）訓導、當時東港郡東港街（ちょうこう）大字（あざ）東港（とうこう）七十七番地（ばんち）、元東港郡役所雇員（こえん）

漢文 臺灣日日新報　臺灣日日新報　第一萬一千五百六十六號　(第三種郵便物認可)

督府人事大體不異動

若事務有碍不得不行之

中川總督談

十日東京電。斗川總督。十二日發東京赴任。最受注目之臺灣人事問題。所談如左。

人事大體不異動。緊若事務遂行上有妨害者。雖多少異動。亦不得已。平塚長官亦留任。實際無甚必要也。

日滿產業振興

決定設置審議會

十日東京電。拓務省。爲確立滿洲國產業開發。日滿產業關係之政府根本方針。設置同省所管官民審議會。日滿產業振興策草案作製既終。臨時議會後。求永井拓相承認。以便實現。滿洲產業中。與內地關係最深。解決國權者。乃係農業。此因農業移民問題亦在內。故欲爲分隊。近以內閣直屬設置之農村對策委員會。亦與拓務省合作審議。又拓務當局。於此審議會。集多數官民權威者。以期對滿根本方針確立也。

國民政府對日對俄

外交根本方針

九日南京電。國民政府外交委員會。及中央政治會議決定於日俄兩國外交根本方針如左。

對日方針　於國聯會議。不獨上海事件。即滿洲問題。亦以同時解決爲條件。日本若應諾。則中國亦必欣然應諾。會議地在東京亦無妨。此蔣作賓公使拿遍歸任日本。答中國提議。會議雖開催而在九月杪開。總會以前。則中國難以應諾也。

對俄方針　提議相互不可侵條約之締結。俄華國交回復可能時。中國以前白耳義公使王寵惠爲全權。以上方針。於九日第三次全體會議。作最後決定。

長野縣請拂下廉米

救濟乏食兒童

十日東京電。長野縣各町村聯合。由內務省社會局請農林省。拂下廉價政府米。以救濟要平蓋一村半均一石。全縣總量四百石。農林省由社會政策的見地。許以應價。代全收納。亦延納一個年。

文部官吏法科出身

教育全無經驗

嘉納氏在上院指摘

十五日東京電。十日貴族院本會議。午前十時十分開議。勞頭高橋藏相登壇。

一、(第一號)昭和七年度歲入歲出總豫算追加案

一、(特第一號)昭和七年度各特別會計歲入歲出總豫算追加案。

一、豫算外國庫負擔。須爲契約之件。

其他財政全般。約五二十分。演說財政。次對於國務大臣演說。質疑。依通告順。

嘉納治五郎氏(同和)登壇。今日國內思想惡化。世相不安。富者貧者快樂不顧他人。貧者不肯努力。徒望收入增加。其根源在乎道德教育缺如。依双方要求。將其人身交遷。俄兩官憲間。此契約成立。馬占山、李海青、丁超、李杜等之俄領逃入全不可能。彼等逃命。已迫在旦夕。據軍部所接情報。馬在海林西北方北滿鐵路沿線。集有步騎約一萬。其中步兵三千。騎兵七千。砲二十門。機關銃二百挺。其他軍需品。亦頗豐富。

臺灣出身

教育全無經驗

嘉納氏在上院指摘

十五日東京電。十日貴族院本會議。午前十時十分開議。勞頭高橋藏相登壇。

一、(第一號)昭和七年度各特別會計歲入歲出總豫算追加案

一、豫算外國庫負擔。須爲契約之件。

其他財政全般。約五二十分。演說財政。次對於國務大臣演說。質疑。依通告順。

嘉納治五郎氏(同和)登壇。今日國內思想惡化。世相不安。富者貧者快樂不顧他人。貧者不肯努力。徒望收入增加。其根源在乎道德教育缺如。

文部官吏法科出身

教育全無經驗

嘉納氏在上院指摘

十五日東京電。十日貴族院本會議。午前十時十分開議。勞頭高橋藏相登壇。

一、(第一號)昭和七年度各特別會計歲入歲出總豫算追加案

一、(特第一號)昭和七年度各特別會計歲入歲出總豫算追加案。

一、豫算外國庫負擔。須爲契約之件。

其他財政全般。約五二十分。演說財政。次對於國務大臣演說。質疑。依通告順。

嘉納治五郎氏(同和)登壇。今日國內思想惡化。世相不安。富者貧者快樂不顧他人。貧者不肯努力。徒望收入增加。其根源在乎道德教育缺如。

平價切下論

首相決意反對

十日東京電。政府對于政友會之平價切下論。頗爲憂慮。齋藤首相。九十兩日朝。與高橋藏相會見結果。對政友會提案。決心絕對反對。十日午後一時。與鈴木圓滿總裁會見。其主要點。若政友會不改其態度。則高橋藏相(一)七機相。由國家的見地。欲貫徹第之閣係。過進其所信。若時齋藤首相。辭出以最後手段之決意云。

時記念日

市內種々宣傳法

臺北市內。去十日時之記念。其行事。照所豫定。盛大舉行。卽市於午前六時。吹鳴報午機一回。俾喚起市民。對時之紀念。市內小公學校各對兒童講話。青年團。於市中。分配卒北市新標語一萬張。臺北文部省訓令。事務雖繁。而教育全時計商組合。約三十名。

馬占山

變裝喇嘛僧

謀遁入蒙古

十日新京電。據軍政部所接密偵報告。馬占山在龍鎮。與其家族。變裝喇嘛僧。將遁入蒙古。求活佛救援。

不能入俄

謀脫出死地

十日新京電。逮捕搜亂俄兩國安寧秩序之反動分子。依双方要求。將其人身交遷。俄兩官憲間。此契約成立。馬占山、李海青、丁超、李杜等之俄領逃入全不可能。彼等逃命。已迫在旦夕。據軍部所接情報。馬在海林西北方北滿鐵路沿線。集有步騎約一萬。其中步兵三千。騎兵七千。砲二十門。機關銃二百挺。其他軍需品。亦頗豐富。

法院檢察科以重刑

無賴漢確已減少

武松檢察官長談

臺北地方。往年一入夏季。卽自六月至七八月之間。本島人無賴漢。徘徊各處。強害事件續出。今全市民。恟恐怖心。然而本年。此等事件。非常稀少。無賴漢確已減去。臺北地方法院武松檢察官長談曰。

因無賴漢。漸々減去。故近來却無強害事件。被之以兩。其性質殊與從前不同。徒基隆郡管內炭坑地。惟基隆郡管內炭坑地。偶有發生。是蓋偶地理關係。彼等易潛伏也。

馬占山

變裝喇嘛僧

謀遁入蒙古

十日新京電。據軍政部所接密偵報告。馬占山在龍鎮。與其家族。變裝喇嘛僧。將遁入蒙古。求活佛救援。

不能入俄

謀脫出死地

十日新京電。逮捕搜亂俄兩國安寧秩序之反動分子。

法院檢察科以重刑

無賴漢確已減少

武松檢察官長談

臺北地方。往年一入夏季。卽自六月至七八月之間。本島人無賴漢。徘徊各處。強害事件續出。今全市民。恟恐怖心。然而本年。此等事件。非常稀少。無賴漢確已減去。臺北地方法院武松檢察官長談曰。

因無賴漢。漸々減去。故近來却無強害事件。被之以兩。其性質殊與從前不同。徒基隆郡管內炭坑地。惟基隆郡管內炭坑地。偶有發生。是蓋偶地理關係。彼等易潛伏也。

本年金塊流出內地

四五百萬圓

金價已由絕頂價跌落

金禁止前。大阪公定行情。組織出額。本年一月至五月。凡三百七十一萬圓。而最近更新定額一萬五千打。此爲輸出澁及美國。其價格據盤一打二圓五十錢。雖非好價。而爲大宗檢出。製網界頗呈活氣。本年內地亦移出二百打。以其價騰貴堅。如值廉勝。消路無窮。然原料一萬夢八十錢。現正考究減下至五十錢。該原料產地。在我委任統治下南洋前島。馬關商島。野生林投樹繁茂。一本長約十五尺之優良品云。

本年金塊流出內地

四五百萬圓

金價已由絕頂價跌落

金禁止前。大阪公定行情。組織出額。本年一月至五月。凡三百七十一萬圓。而最近更新定額一萬五千打。此爲輸出澁及美國。其價格據盤一打二圓五十錢。雖非好價。而爲大宗檢出。製網界頗呈活氣。本年內地亦移出二百打。以其價騰貴堅。如值廉勝。消路無窮。然原料一萬夢八十錢。現正考究減下至五十錢。該原料產地。在我委任統治下南洋前島。馬關商島。野生林投樹繁茂。一本長約十五尺之優良品云。

新設活動寫眞會社

俳優一部來臺

本島出身之安藤太郎氏。距今三週間前來臺。氏於臺北一中々途退學上京。經明治中學。畢業明治大學。投身入映畫界。最近日爲東亞活動寫眞協會活躍。故自歸臺以來。與關係之同相識。組織活動寫眞會社。新設日本合同通信社。映畫部臺灣映畫製作所。擬自來十四日起。在安藤氏監督。撮影寒人吳鳳。新田現當國活動寫眞之新進千葉氏監督。撮影文敎局之國語宣傳映畫。業業完之翌。俳優爲岡田靜江。岩田專太郎氏令妹。爲插繪畫家。新進之淺明子。ミス。當國活動寫眞之丘八ルミ等。男優有武村博。秋田伸等。其他番外。則擬在臺四葬集。而右俳優中。丘

新設活動

寫眞會社

俳優一部來臺

本島出身之安藤太郎氏。距今三週間前來臺。氏於臺北一中々途退學上京。經明治中學。畢業明治大學。投身入映畫界。最近日爲東亞活動寫眞協會活躍。故自歸臺以來。與關係之同相識。組織活動寫眞會社。新設日本合同通信社。映畫部臺灣映畫製作所。擬自來十四日起。在安藤氏監督。撮影寒人吳鳳。新田現當國活動寫眞之新進千葉氏監督。撮影文敎局之國語宣傳映畫。業業完之翌。俳優爲岡田靜江。岩田專太郎氏令妹。爲插繪畫家。新進之淺明子。ミス。當國活動寫眞之丘八ルミ等。男優有武村博。秋田伸等。其他番外。則擬在臺四葬集。而右俳優中。丘

臺南州市郡

視學會議

各熟心答申

本年度臺南州市郡視學會議。九日午前九時。開于州會議室。督府井上視學官臨席。今川知事訓示。宮尾敎育課長就議長席。就取事項。一、關于師範部及實業學校。一、關于公學校。一、關于社會敎育。(各社會敎育)之實績。本年度特要留意努力之事項如何。各熟心答申。午後一時散會。

以僞票爲餌到處行騙

被害額萬七千餘圓

互新營北門兩郡下

本年二月中在新營郡鹽水北門。新營頭郡下。被害者日下有陸續報出者云。

基市敎育會

定期總會

並講演競技

基隆市敎育會。訂來十二日。午前八時三十分。假基隆高等女學校。開催本年度總會。其開會順序如下。

一、總會　自八時半至九時

一、講演　自九時至十時。講師臺北帝大敎授。飯沼運逸氏。

三、運動競技　野球。庭球。女子五十米。男子百米競走外數種。至午後四時解散云。

野鴛鴦送檢察

新營郡白河庄大排竹人頭寮。甘好開。不務正業。流浪四方。不顧其妻子。妻頭陳氏來。年二十五。年二十五。

端午寂寞

每年古曆端午節。南投市街。非常熱鬧。本年來因受財界打擊。日值梅雨。故人清興。蕭條不堪云。

詩壇

金瓜石雜詠

周庵　魏南德

遠近疾趨望色奇。東行巒巒上雲崎。微風五月金山路。竟值輕陰草午時。

不到金山十八年。山中風景鎭依然。池塘近夢無佳句。同道當時憶返遲。(十八年前舍弟益川同道)

臺南州市郡

視學會議

各熟心答申

本年度臺南州市郡視學會議。九日午前九時。開于州會議室。督府井上視學官臨席。今川知事訓示。宮尾敎育課長就議長席。就取事項。一、關于師範部及實業學校。一、關于公學校。一、關于社會敎育。(各社會敎育)之實績。本年度特要留意努力之事項如何。各熟心答申。午後一時散會。

臺中製帽界

景氣仍佳

內地亦暢消

臺中州抵相輸出額。本年一月至五月。凡三百七十萬圓。而最近更新定額一萬五千打。此爲輸出澁及美國。其價格據盤一打二圓五十錢。雖非好價。而爲大宗檢出。製網界頗呈活氣。本年內地亦移出二百打。以其價騰貴堅。如值廉勝。消路無窮。然原料一萬夢八十錢。現正考究減下至五十錢。該原料產地。在我委任統治下南洋前島。馬關商島。野生林投樹繁茂。一本長約十五尺之優良品云。

臺北小公校

納稅映畫

臺北市納稅宣傳映畫。已于昭和五年夏間完成。不日山臺北州主催。將向總督府稅務課借入影片。對臺北州下映寫。而對于臺北市小公學校十八校。亦擬於夏季休暇前。卽自六月中旬至七月十日之間。於各校巡廻映寫云。供兒童觀覽云。

臺北小公校

納稅映畫

臺北市納稅宣傳映畫。已于昭和五年夏間完成。不日山臺北州主催。將向總督府稅務課借入影片。對臺北州下映寫。而對于臺北市小公學校十八校。亦擬於夏季休暇前。卽自六月中旬至七月十日之間。於各校巡廻映寫。供兒童觀覽云。

信組監督

設聯合部會

臺中州創擧

臺中州下。現有八十四五信用組合。對其統營監督。難加相當注意。故欲更圖監督徹底。對一部有十組合之區。設置聯合部會。其部分當選事及監查員。于年中監查信組業務。近將由員林郡創設云。

父子行詐

倒人粟金

被告訴留置

新營郡白河庄白河人魏辛丁。魏炎煌父子。共謀詐欺農民粟。金五千餘圓。右係川辛丁名義。租借精米工場。自昨年六月。開始精米營業。本年三月。突然停辦。一般粟主。欲向辛丁請求粟。受其拒絕。其理由云。皆被拒絕。其理由云。係吾子炎煌之營業。與我無干。々皆支還。但辛丁直接右向農民買賞或過定金。且其所營之雜貨商。債權約二百五千餘圓。非遠近皆無資產者。故父子皆被上告訴。訴狀到達。目下已判明達一萬七千數百圓。被騙人員。新營郡下四十餘名。其他尙有相當之被害者。均感覺自己有非。不敢報告。本島人無頓漢。俳徊各處。強害事件續出。今全市民。恟恐怖心。然而本年。此等事件。非常稀少。無賴漢確已減去。臺北地方法院武松檢察官長談曰。

因無賴漢。漸々減去。故近來却無強害事件。被之以兩。其性質殊與從前不同。徒基隆郡管內炭坑地。惟基隆郡管內炭坑地。偶有發生。是蓋偶地理關係。彼等易潛伏也。

婆內地婦不能入籍

懷孕中逃往鬮子嶺

恐生子胃私生兒惡名

女婆置。遠書於室。飄然遠引。不知所之。吳歸遍求不得。旁皇終夜。至八朝十時餘。邂接女自鬮子嶺拍電至。謂渠已病。請速往。吳閱電恐事有變。立馳赴竹南警。警保安係。出遠書及電信。懇出中遍查爲之設法。於是保安係乃以電話。託鬮子嶺警所。爲之探詢。始知五味於七晚。則投宿鬮子嶺旅館。是夜頗見病苦。館主人曾延會醫爲之診察。似無服毒等情。至是吳心始安。遂卽日起鬮子嶺。欲將其迎歸。聞女貌和婉好。性亦溫柔。現孩孕六月。查其出走原因。似以其所生子。掛名爲私生兒。憂慮之餘故謀以一走了事。詎知至是而生病。乃再電知於吳云同道當時檢返遲。(十八年前舍弟益川同道)

婆內地婦不能入籍

懷孕中逃往鬮子嶺

恐生子胃私生兒惡名

女婆置。遠書於室。飄然遠引。不知所之。吳歸遍求不得。旁皇終夜。至八朝十時餘。邂接女自鬮子嶺拍電至。謂渠已病。請速往。吳閱電恐事有變。立馳赴竹南警。警保安係。出遠書及電信。懇出中遍查爲之設法。於是保安係乃以電話。託鬮子嶺警所。爲之探詢。始知五味於七晚。則投宿鬮子嶺旅館。是夜頗見病苦。館主人曾延會醫爲之診察。似無服毒等情。至是吳心始安。遂卽日起鬮子嶺。欲將其迎歸。聞女貌和婉好。性亦溫柔。現孩孕六月。查其出走原因。似以其所生子。掛名爲私生兒。憂慮之餘故謀以一走了事。詎知至是而生病。乃再電知於吳云

臺南州市郡

視學會議

各熟心答申

本年度臺南州市郡視學會議。九日午前九時。開于州會議室。督府井上視學官臨席。今川知事訓示。宮尾敎育課長就議長席。就取事項。一、關于師範部及實業學校。一、關于公學校。一、關于社會敎育。(各社會敎育)之實績。本年度特要留意努力之事項如何。各熟心答申。午後一時散會。

臺中州創擧

設聯合部會

臺中州下。現有八十四五信用組合。對其統營監督。難加相當注意。故欲更圖監督徹底。對一部有十組合之區。設置聯合部會。其部分當選事及監查員。于年中監查信組業務。近將由員林郡創設云。

父子行詐

倒人粟金

被告訴留置

新營郡白河庄白河人魏辛丁。魏炎煌父子。共謀詐欺農民粟。金五千餘圓。右係川辛丁名義。租借精米工場。自昨年六月。開始精米營業。本年三月。突然停辦。一般粟主。欲向辛丁請求粟。受其拒絕。其理由云。皆被拒絕。其理由云。係吾子炎煌之營業。與我無干。々皆支還。但辛丁直接右向農民買賞或過定金。且其所營之雜貨商。債權約二百五千餘圓。非遠近皆無資產者。故父子皆被上告訴。訴狀到達。目下已判明達一萬七千數百圓。被騙人員。新營郡下四十餘名。其他尙有相當之被害者。均感覺自己有非。不敢報告。本島人無頓漢。俳徊各處。強害事件續出。今全市民。恟恐怖心。然而本年。此等事件。非常稀少。無賴漢確已減去。臺北地方法院武松檢察官長談曰。

因無賴漢。漸々減去。故近來却無強害事件。被之以兩。其性質殊與從前不同。徒基隆郡管內炭坑地。惟基隆郡管內炭坑地。偶有發生。是蓋偶地理關係。彼等易潛伏也。

番婦往尋所歡

被本夫當場踏入

婦後自殺姦夫就捕

新竹州竹東郡綠葵兒社四十六番地馬坦魯倪之妻阿千。年三十五。去八日午前九時。乘其夫熟睡中。潛往同社四番地姦夫比荅塔七年二十四。宅中就寢。爲本夫偵知。義婦現場捉住。於擎早帶往駐在所。受警察官深戒後歸去。然五同日午後三時。托言欲往同地約四里馬即社親族之家。探望歸出門。其親夫。日何行動。亦未可知。乃當

番婦往尋所歡

被本夫當場踏入

婦後自殺姦夫就捕

新竹州竹東郡綠葵兒社四十六番地馬坦魯倪之妻阿千。年三十五。去八日午前九時。乘其夫熟睡中。潛往同社四番地姦夫比荅塔七年二十四。宅中就寢。爲本夫偵知。義婦現場捉住。於擎早帶往駐在所。受警察官深戒後歸去。然五同日午後三時。托言欲往同地約四里馬即社親族之家。探望歸出門。其親夫。日何行動。亦未可知。乃當

端午寂寞

每年古曆端午節。南投市街。非常熱鬧。本年來因受財界打擊。日值梅雨。故人清興。蕭條不堪云。

詩壇

金瓜石雜詠

周庵　魏南德

遠近疾趨望色奇。東行巒巒上雲崎。微風五月金山路。竟值輕陰草午時。

不到金山十八年。山中風景鎭依然。池塘近夢無佳句。同道當時憶返遲。(十八年前舍弟益川同道)

南投

豪雨害稼

天公不作美。右時淫雨。古曆二四月間不降一滴。數日來則大雨。連此豪雨。不無多少受害。農夫堂之。

端午寂寞

每年古曆端午節。南投市街。非常熱鬧。本年來因受財界打擊。日值梅雨。故人清興。蕭條不堪云。

詩壇

金瓜石雜詠

周庵　魏南德

遠近疾趨望色奇。東行巒巒上雲崎。微風五月金山路。竟值輕陰草午時。

不到金山十八年。山中風景鎭依然。池塘近夢無佳句。同道當時憶返遲。(十八年前舍弟益川同道)

南投

豪雨害稼

天公不作美。右時淫雨。古曆二四月間不降一滴。數日來則大雨。連此豪雨。不無多少受害。農夫堂之。

盜印作連帶保

新竹某證人事務員某甲。偽造某會社代表者某乙之印章。向某婦面約。原盤錯誤。乃退訴猶豫。其後力向某親戚交融通。多少現金。先拍海螺。指點螺尖奇尤立。遠他二百五十圓。其條二百圓。約作成借用證。設證書要附帶連帶保證人。去四日託北門外郊某爲保證人時。被其推辭。其後乘鄭某不在中。由卓槪抽出鄭某印鑑。作成連帶保證人之承諾書。與借用證二紙。付於某婦後被鄭某知覺。提向當局提出私印盜用。併具文書偽造之告訴。現紛糾中。

盜印作連帶保

新竹某證人事務員某甲。偽造某會社代表者某乙之印章。向某婦面約。原盤錯誤。乃退訴猶豫。其後力向某親戚交融通。多少現金。先拍海螺。指點螺尖奇尤立。遠他二百五十圓。其條二百圓。約作成借用證。設證書要附帶連帶保證人。去四日託北門外郊某爲保證人時。被其推辭。其後乘鄭某不在中。由卓槪抽出鄭某印鑑。作成連帶保證人之承諾書。與借用證二紙。付於某婦後被鄭某知覺。提向當局提出私印盜用。併具文書偽造之告訴。現紛糾中。

投

豪雨害稼

天公不作美。右時淫雨。古曆二四月間不降一滴。數日來則大雨。連此豪雨。不無多少受害。農夫堂之。

登錄商標

味の素

登錄商標

童子軍行旅露宿
身携各物。雖甚
完備。然自炊生
活。非常清苦。須
懷味の素一瓶
用以和羹。庶到
處不覺固苦。

宮內省御用達　味の素本舗　鈴木商店

6—37